

令和8年度

白岡市国民健康保険特別会計予算（案）

に関する説明書

◆令和8年度予算の概要◆

令和8年度の白岡市国民健康保険特別会計予算については、歳入歳出予算の総額を45億1,609万2千円とし、前年度と比較して8,715万4千円(△1.9%)の減となりました。

歳入予算

- ◇ 国民健康保険税については、被保険者数は減少傾向にありますが、令和8年度から新たに子ども子育て支援金分の賦課・徴収が始まると共に、税率の改定による増収を予定していますので、対前年度増減率は10.6%を見込んでいます。
- ◇ 国民健康保険税の収納率については、埼玉県が提示する標準的な収納率を適用することとなりますが、令和8年度の予算上では、93.0%で算定しています。

歳出予算

- ◇ 保険給付費については、過去の実績額を参考に1人当たりの医療費の伸び率と想定される被保険者数から算定し、総額の69.7%を占める31億4,979万4千円を計上しています。
- ◇ 埼玉県に納める国民健康保険事業費納付金については、12億4,942万円で前年度比41,377千円の増額を見込んでいます。
1人当たりの事業費納付金額 令和7年度：145,582円 令和8年度：160,759円 対前年度増減率10.4%
- ◇ 保健事業費については、特定健康診査(保健指導)や糖尿病性腎症重症化予防事業などの保健事業に係る経費のほか、レセプト点検などの医療費適正化経費、医療費通知や後発医薬品差額通知などを実施する費用を見込んでいます。

令和8年度予算の状況

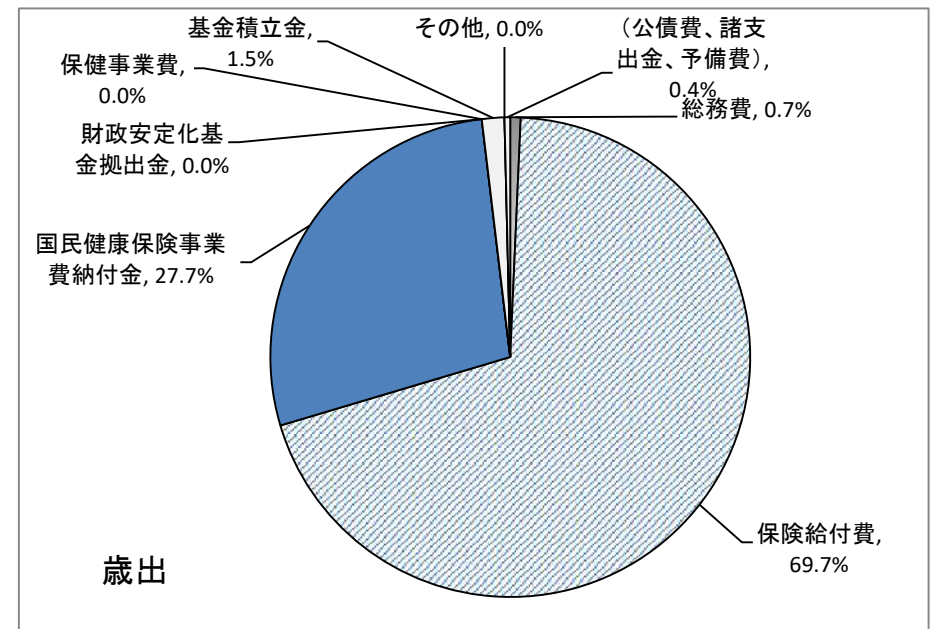
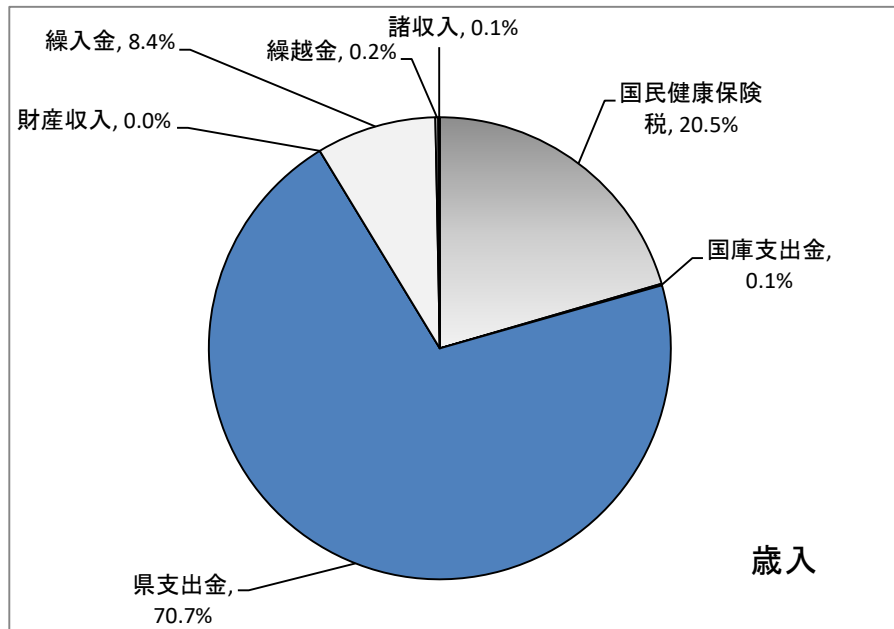
(単位:千円)

款	歳入予算科目	R8予算	R7予算	増減
1	国民健康保険税	927,758	838,596	89,162
2	国庫支出金	4,037	1	4,036
3	県支出金	3,192,234	3,307,344	△ 115,110
4	財産収入	100	100	0
5	繰入金	378,559	443,801	△ 65,242
6	繰越金	10,000	10,000	0
7	諸収入	3,404	3,404	0
	歳入合計	4,516,092	4,603,246	△ 87,154

(単位:千円)

款	歳出予算科目	R8予算	R7予算	増減
1	総務費	31,772	32,770	△ 998
2	保険給付費	3,149,794	3,268,025	△ 118,231
3	国民健康保険事業費納付金	1,249,420	1,208,043	41,377
4	財政安定化基金拠出金	1	1	0
5	保健事業費	66,801	77,601	△ 10,800
6	基金積立金	100	100	0
7~9	その他 (公債費、諸支出金、予備費)	18,204	16,704	1,500
※	共同事業拠出金	-	2	△ 2
	歳出合計	4,516,092	4,603,246	△ 87,154

※共同事業拠出金は、令和7年度で廃止



令和8年度白岡市国民健康保険特別会計予算比較表

【款別 歳入(主な事業)】

1 款 国民健康保険税 : 被保険者から納めていただく保険税です。

地方税法に即し、医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分、子ども子育て支援金分の4本建てで計上しています。

●子ども子育て支援金分につきましては、令和8年度から新たに賦課・徴収が始まります。

(単位:千円)

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
64.0%	医療給付費分(一般・現年課税分)	593,974	545,267	48,707	8.9
24.0%	後期支援金分(一般・現年課税分)	222,708	210,190	12,518	6.0
6.9%	介護納付金分(一般・現年課税分)	63,596	63,438	158	0.2
2.8%	子ども子育て支援金分(一般・現年課税分)	25,615	-	-	-
国民健康保険税 合計		927,758	838,596	89,162	10.6

2 款 国庫支出金 : 国が負担・補助するものです。

●子ども・子育て支援金制度の創設に伴うシステム整備等のための交付金です。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
99.9%	子ども・子育て支援事業費補助金	4,035	-	-	-
国庫支出金 合計		4,037	1	4,036	-

3款 県支出金 : 保険給付費、保健事業等に係る費用を県が補助するものです。

● 1人当たり医療費の増加率と被保険者数の減少率等を参考に推計した保険給付費については減少を見込んでおり、保険給付費の財源として埼玉県から交付される普通交付金についても減少が見込まれることから減額しています。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
98.3%	普通交付金	3,138,818	3,256,171	△117,353	△3.6
1.7%	特別交付金	53,415	51,172	2,243	4.4
県支出金 合計		3,192,234	3,307,344	△115,110	△3.5

4款 財産収入 : 国民健康保険財政調整基金に係る運用利子です。

●前年度と同程度の運用益が見込まれることから、前年度と同額を計上しています。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
100.0%	国民健康保険財政調整基金利子	100	100	0	0
財産収入 合計		100	100	0	0

5款 繰入金 : 一般会計から国民健康保険特別会計に繰入れされる保険基盤安定繰入金等の法定繰入金及び国民健康保険財政調整基金から繰入れる資金です(埼玉県の指導により法定外繰入金の計上はありません。)

●国民健康保険税の増収に伴い、国民健康保険財政調整基金からの繰入額は減額しています。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
58.7%	一般会計繰入金	222,333	221,523	810	0.4
41.3%	国民健康保険財政調整基金繰入金	156,226	222,278	△66,052	△29.7
繰入金 合計		378,559	443,801	△65,242	△14.7

6款 繰越金 : 前年度に決算剰余金が生じた場合、当年度の財源として繰り越すものです。

●決算に伴う繰越金について、前年度と同額を計上しています。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
100.0%	前年度繰越金	10,000	10,000	0	0
繰越金 合計		10,000	10,000	0	0

7款 諸収入 : 予算科目のどの科目にも属さない収入で、延滞金、雑入などです。

●前年度と同額を計上しています。

主な歳入科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
88.1%	一般被保険者延滞金	3,000	3,000	0	0
8.8%	一般被保険者第三者納付金	300	300	0	0
諸収入 合計		3,404	3,404	0	0

【款別 歳出(主な事業)】

1 款 総務費 : 国保事務共同電算処理費など事務執行に必要な費用、賦課徴収にかかる費用及び国保運営協議会の費用などです。

●資格確認書等の一斉更新時にかかる郵便料が減少しています。また、子ども子育て支援金の賦課・徴収に係るシステムの改修費用を計上しています。

(単位：千円)

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
12.1%	共同電算処理事業	3,846	4,149	△303	△7.3
9.5%	資格確認書等更新事業	3,013	4,987	△1,974	△39.6
34.8%	一般事務経費	11,068	11,768	△700	△5.9
35.8%	国民健康保険税賦課徴収事業	11,378	8,997	2,381	26.5
総務費 合計		31,772	32,770	△998	△3.0

2 款 保険給付費 : 被保険者の疾病、負傷などに対する医療費の支給を行うほか、出産、死亡に関して支給を行う費用です。

●1人当たり医療費は増加しているものの、被保険者数は減少していることから保険給付費全般としては減少を見込んでいます。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
85.3%	医療給付事業(療養給付費)	2,687,349	2,783,140	△95,791	△3.4
0.7%	医療費支給事業(療養費)	20,777	17,298	3,479	20.1
13.5%	高額療養費支給事業	424,252	448,997	△24,745	△5.5

0.2%	出産育児一時金支給事業	7,500	7,500	0	0
保険給付費 合計		3,149,794	3,268,025	△118,231	△3.6

3款 国民健康保険事業費納付金 : 国民健康保険保険給付費等交付金に要する費用に充てるため、県へ支払う納付金です。

●1人当たりの医療費の増加に伴い、各科目について増加しています。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
67.1%	医療給付費分(一般)	838,436	826,033	12,403	1.5
23.6%	後期高齢者支援金等分(一般)	294,621	292,376	2,245	0.8
7.2%	介護納付金分	89,773	89,634	139	0.2
2.1%	子ども子育て支援金分	26,590	-	-	-
国民健康保険事業費納付金 合計		1,249,420	1,208,043	41,377	3.4

4款 財政安定化基金拠出金 : 県の財政安定化基金の交付分等を補填するための拠出金です。

●予算上の科目設定として前年と同額を計上しています。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
100.0%	財政安定化基金拠出金	1	1	0	0
財政安定化基金拠出金 合計		1	1	0	0

5款 保健事業費 : 特定健康診査・特定保健指導や人間ドック、脳ドックの利用助成などの費用です。

●各事業の実績及び被保険者数の減少見込みに合わせ、事業費の減額を見込んでいます。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
64.2%	特定健康診査等事業	42,886	52,475	△9,589	△18.3
3.9%	医療費通知事業	2,601	2,623	△22	△0.8
3.0%	医療費適正化事業	2,007	2,007	0	0
3.3%	糖尿病性腎症重症化予防対策事業	2,200	2,500	△300	△12.0
25.5%	総合健康診断助成事業	17,054	17,594	△540	△3.1
保健事業費 合計		66,801	77,601	△10,800	△13.9

6款 基金積立金 : 国民健康保険財政調整基金から発生する運用益等の積立金です。

●収入見込額が前年度と同額のため、積立金も前年度と同額を計上しています。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
100.0%	国民健康保険財政調整基金積立金	100	100	0	0
基金積立金 合計		100	100	0	0

7款～9款 その他 : 公債費(借入金)、諸支出金(どの科目にも属さない支出)や予備費です。

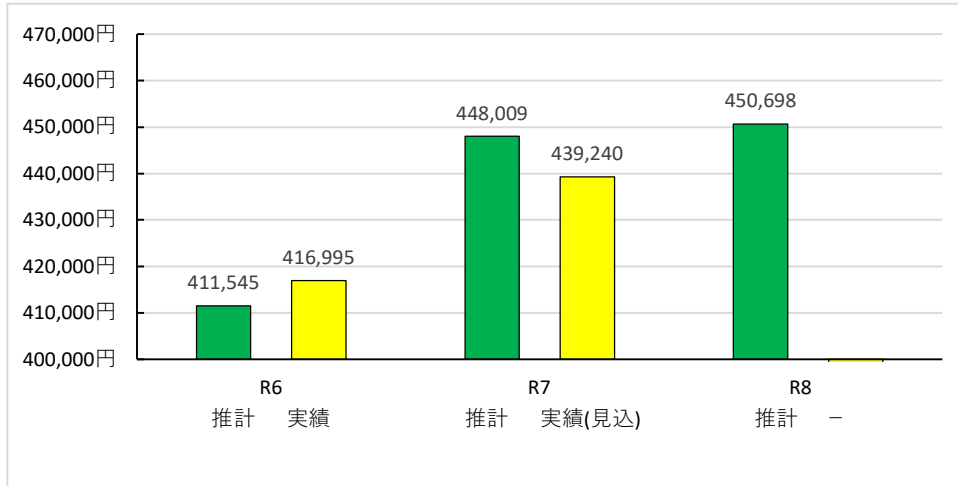
●諸支出金については、前年度実績を踏まえ、増額しています。

主な事業科目(構成比率)		令和8年度	令和7年度	増減額	増減率(%)
45.1%	8款 諸支出金	8,202	6,702	1,500	22.4
54.9%	9款 予備費	10,000	10,000	0	0
7～9款 その他 合計		18,204	16,704	1,500	9.0

令和8年度国保特別会計の予算編成資料【国保の主な指標】

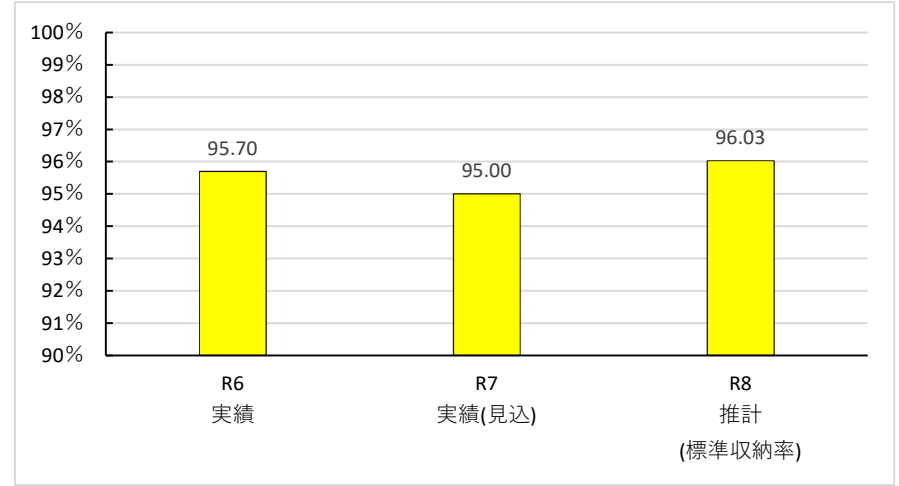
③ 1人当たり医療費

(埼玉県の推計額は年々増加傾向となっています)



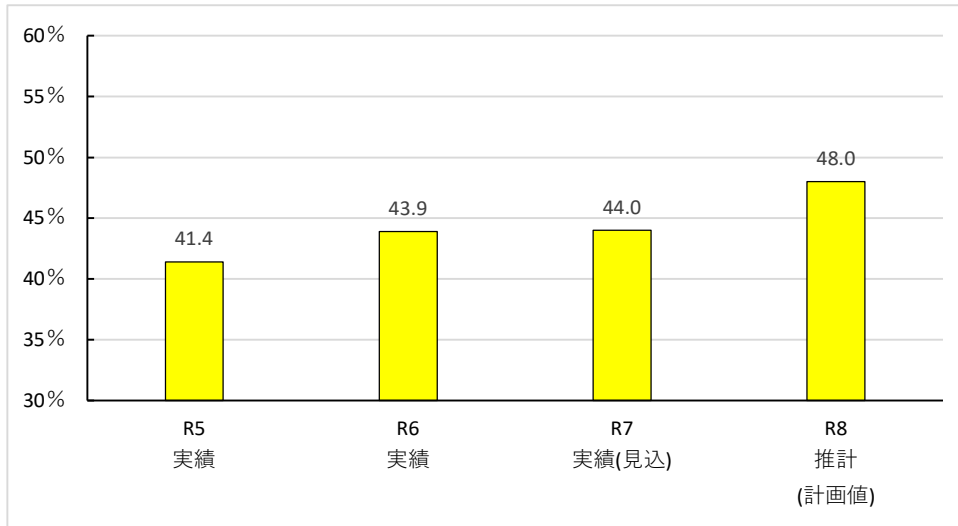
④ 国民健康保険税(現年・一般)の収納率

(当市の収納実績は県内でも比較的高い収納率となっています)



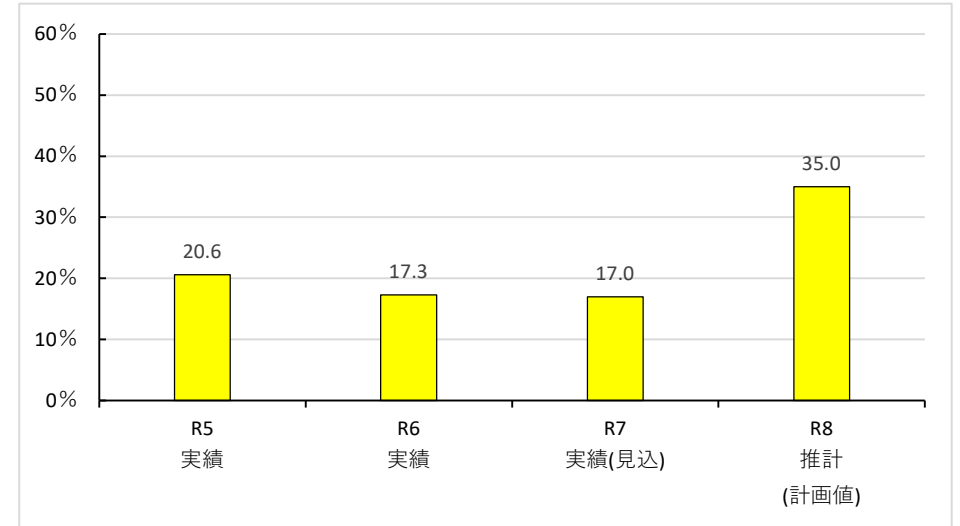
⑤ 特定健康診査受診率(コト禍前の令和元年度受診率43.8%)

(新型コロナウイルス感染症の影響後、徐々に向上しています)



⑥ 特定保健指導終了率(コト禍前の令和元年度終了率22.1%)

(新型コロナウイルス感染症の影響後、徐々に向上しています)



・推計額等は埼玉県から提示された数値

見込額等は12月末時点の実績を元に医療費年額を算定し、
被保険者(年平均)人数で除して算定した。

	1人当たり 医療費 (県提示)	1人当たり 医療費 (実績等)	医療費 推計額 (県提示)	医療費 実績(見込)額 (決算等)
R 6	411,545円/人	416,995円/人	3,622,308千円	3,873,325千円
R 7	448,009円/人	439,240円/人	3,606,781千円	3,644,119千円
R 8	450,698円/人		3,617,842千円	

・収納率は埼玉県から提示された人口規模による定率

見込収納率は12月末時点の実績を元に、前年同時期の
収納状況等を加味して推計した。

	標準収納率 (現年課税分)	実績(見込) 収納率 (現年課税分)
R 6	93.00%	95.70%
R 7	93.00%	95.00%
R 8	93.00%	96.03%

⑦令和8年度国民健康保険税の改正と一人当たりの調定額

		改正前	改正後
		令和7年度	令和8年度
医療給付費分	所得割	7.15%	7.37%
	均等割	33,600円	40,100円
	1人当たり調定額	70,000円	80,000円
後期高齢者支援金等分	所得割	2.54%	2.58%
	均等割	15,200円	15,700円
	1人当たり調定額	27,000円	30,000円
介護納付金分	所得割	2.25%	2.25%
	均等割	15,800円	15,800円
	1人当たり調定額	26,000円	27,000円
子ども子育て支援金分	所得割		0.26%
	均等割		1,585円
	18歳以上均等割		90円
	1人当たり調定額		3,000円